

西川 コミュニティだより

第50号

■発行／西川地域コミュニティ協議会

電話 0256-88-5900

■発行日／令和4年6月24日

FAX 0256-78-7544

■〒959-0423

■ホームページ／<http://kasaboko.jp>

■住所／西蒲区旗屋701-2

少子高齢化時代に思う

西川地域コミュニティ協議会

会長 田中 一男



梅雨明けが待たれるこの頃、皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今は、人生100年時代と言われ、高齢者人口が増加し、少子社会になっていきます。

考える地域検討委員会」会長の渡辺様より頂戴しました。

升潟小学校では令和8年度より、2年生と3年生が複式学級として学習することになり、全校で5学級の小規模校となることが予想されます。今年西川中学校に入学した生徒は、曾根、鎧郷、升潟の3校合わせて、83名であります。複式学級編成基準として、小学校2学年児童数が16名以下の場合、第1学年を含む場合は8人以下で中学校は2学年生徒数が8人以下の場合となっています。

今年、西蒲区においては、小学校の統合問題の案件は、西川地域だけとなっておりませんが、何処の地域においても、児童数が減少しており、頭の痛い問題となっているようです。

新潟市教育委員会は、適正な学級数とは、小学校12～24学級、各学年2～4学級、中学校9～18学級、各学年3～6学級であることが望ましいとのことです。

少子化の原因は何処にあるか言えば、国の政策のまずさにあるのではないのでしょうか。子供1人を育てるのには、何千万円というお金が必要で、生みたくても産めないというのが現状です。国は、もっと子供に対しての助成金を多く出すことにおいて、若い方々の未来が開けるのではないのでしょうか。

升潟小学校から出された提言書については、今後、新潟市教育委員会と相談しながら、より良い方向に前進するよう努力するつもりです。

今後、西川地域発展のために、皆様方と一緒に頑張りつつも頑張っていくつもりですので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



▲疫病退散奉納芸能(曾根神社5月22日)



▲初夏を彩る一凜のあやめ(9番町)

■西川地域の総人口:10,593名(-75名) ■男:5,122名(-36名) ■女:5,471名(-39名) ■世帯数:4,047戸(+1戸)

()は、前号との比較 (令和4年5月末日現在)

西川地域コミュニティ協議会〈令和3年度決算報告と令和4年度予算計画〉

■令和3年度 決算報告書

(単位:円)

〈収入の部〉			〈支出の部〉				
科目	決算額	摘要	科目	決算額	摘要		
会費	1,325,080	全自治会完納	総務費	1,760,909			
補助金・助成金	2,812,568	運営費補助金……………1,100,000	会議費	311,059	会議用お茶代など……………15,642 研修参加費、交通費等……………295,417		
		地域活動補助金……………1,349,000	事務費	572,736	消耗品費……………184,375 通信運搬費(電話、ネット等)……………388,361		
		傘ほこ人形製作……………143,000	渉外費	660,207	切手・印刷費等……………660,207 渉外費(表彰額、祭礼等)……………0		
		西川流域美化……………251,000	諸支出金	216,907	受信料・新聞等……………152,923 講師所得税等……………4,084 慶弔見舞金……………59,900		
		健康づくり事業……………147,000	事業費	3,080,625			
		広報誌発行事業……………397,000	安心安全部会	8,006	合同防災訓練……………8,006 防犯交通安全指導……………0		
		緑の音楽祭……………411,000	福祉保健部会	111,364	健康体操……………82,183 子育て支援サークル活動……………0 敬老祝い品……………0 カーリンコン軽運動……………29,181		
		わんぱく相撲大会……………0	環境整備部会	753,051	小中花壇整備……………188,298 蚊・ハエ害虫駆除……………312,785 西川流域美化……………251,968		
		合同防災訓練補助金……………50,868	地域振興部会	1,185,764	西川地域健康づくり事業	ソフトバレーボール大会……………39,684 皆で歩こうウォーキング……………0 田んぼサッカー大会……………0 ターゲットバードゴルフ講習会……………0 スポーツ玉入れ大会……………16,500 傘ほこ人形製作……………156,665 緑の音楽祭……………972,915 わんぱく相撲大会……………0	
		害虫駆除助成金……………312,700			広報・まちおこし部会	1,022,440	広報誌発行……………506,000 ESD・読者者御礼ボールペン……………27,320 行事カレンダー……………484,000 東京西川会通信費……………5,120
受託金	0	合同敬老会(祝い品)……………0			自主事業費	79,629	子供創作活動(クリスマスフリーづくり)……………79,629
繰越金	1,023,963	前年度繰越金			予備費	0	
諸収入	552,605	防犯協会助成金……………50,868	総合計	4,841,534			
		子育て支援サークル分担金……………0					
		集団資源回収奨励金……………187,620					
		わんぱく相撲大会協賛金……………620					
雑収入	48,841	コピー代金等……………33,824 預金利息等……………17 未来ポイント賞品……………15,000	雑収入	48,841	コピー代金等……………33,824 預金利息等……………17 未来ポイント賞品……………15,000		
総合計	5,763,057		総合計	4,841,534			

921,523円を令和4年度へ繰越

■令和4年度 予算(計画)

(単位:円)

〈収入の部〉			〈支出の部〉		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
会費	1,320,000	全自治会完納を見込む(世帯400円)	総務費	1,250,000	
補助金・助成金	3,740,000	運営費補助金……………1,100,000	会議費	320,000	お茶代など……………20,000 研修参加費、部会参加費等……………300,000
		地域活動補助金	事務費	590,000	消耗品費……………190,000 通信運搬費(電話、ネット費)……………400,000
		傘ほこ人形製作……………150,000	印刷費・郵送料	140,000	切手・印刷費等……………140,000
		緑の音楽祭……………400,000	諸支出金	200,000	受信料・新聞等……………160,000 慶弔見舞金等……………40,000
		健康づくり事業……………200,000	事業費	6,673,000	
		わんぱく相撲大会……………400,000	安心安全部会	105,000	合同防災訓練(地域一斉避難訓練)……………75,000 防犯交通安全指導……………30,000
		西川流域美化運動……………300,000	福祉保健部会	1,740,000	敬老会事業費……………1,600,000 健康体操……………80,000 早寝早起き料理講習会……………30,000 カーリンコン軽運動……………30,000
		広報誌発行……………400,000	地域振興部会	2,050,000	傘ほこ人形製作……………300,000 緑の音楽祭……………800,000 西川地域健康づくり事業
		ふるさと事典……………400,000			田んぼサッカー大会……………320,000 ターゲットゴルフ講習会……………30,000 スポーツ玉入れ大会……………150,000 わんぱく相撲大会……………450,000
		合同防災訓練補助金……………60,000			環境整備部会
害虫駆除補助金……………330,000	広報・まちおこし部会	1,188,000			広報誌発行・郵送料等……………660,000 行事カレンダー……………528,000
受託金	1,600,000	合同敬老会……………1,600,000	西川ふるさと事典等	700,000	事典編纂・出版……………400,000 講習会開催費用……………300,000
繰越金	921,523	前年度繰越金……………1,023,963	自主事業費	108,000	七夕短冊飾り……………8,000 クリスマスフラワーアレンジ……………100,000
		諸収入	440,000	次年度運営費	18,540
雑収入	28,017	防犯協会助成金……………50,000	総合計	8,049,540	
		集団資源回収奨励金……………180,000			
		田んぼサッカー参加費等……………30,000			
		スポーツ玉入れ大会参加費……………30,000			
繰越金	921,523	前年度繰越金……………1,023,963	雑収入	28,017	コピー代金等……………13,000 未来ポイント賞品……………15,000 預金利息等……………17
総合計	8,049,540		総合計	8,049,540	

令和4年度西川地域コミュニティ協議会 総会結果報告

コミ協事務局長
七宮 晃

本年度も、

新型コロナウイルス感染症状況が増加傾向という局面にあり、書面表決となりました。関係者の皆様から委任状や表決書類を受け取りました。結果は、次の通りです。

<各議案について>賛成多数によりすべての議案は可決されました。
・議決権 (コミ協役員11、各自治会長・町内会長58 計69名)

番号	議案	賛成	反対
1号議案	令和3年度事業実績報告・収支決算報告	69	0
2号議案	役員改選について	69	0
3号議案	令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)	69	0
4号議案	その他 コミュニティセンター・体育施設・社会福祉協議会等の関係について	69	0

○総務部会とは
回答：役員会等がいい監事の方々を含めて総務と使わせていただいています。役員会は規約にある通りです。
○センター長は、会長の委嘱と総会の承認が必要か
回答：コミ協会長が 兼務しております。したがって、役員改選の承認

と同時にセンター長が承認されたこととなります。同様に「社協役員」についても同じ扱いになると考えます。

○慶弔見舞金の規定は

回答：慶弔規定があります。規定に基づいて行っています。

○合同防災訓練が未定なのに予算を付けたのは

回答：実施を見越しておりコロナ対応により不確定なためで予算化されることにより計画が進められると考えるからです。

○コミ協の事業を新潟市の活動指針に基づいて実施してほしい。

回答：コロナの状況や予算の範囲で実施します。

本年度も新型コロナウイルス禍の影響で書面表決となりましたが、事業についてはできる限り推進していくと考えています。皆様の参加をお待ちしております。

西川地域コミュニティ協議会 役員名簿(主な役員の方々)

- 会長 田中 一男 (旗屋自治会)
- 副会長 南須原昭章 (矢島自治会)
- 副会長 多田 清 (鮎第二町内会)
- 副会長 高橋 良明 (三ツ屋自治会)
- 副会長 安沢 典臣 (安協西川代表者)
- 福祉保健部会長 橋本 佑治 (老人クラブ協議会)
- 地域振興部会長 内藤 和範 (西川商工会理事)
- 環境整備部会長 渡辺 静男 (山一起業役員)
- 広報まほこ部会長 江端 繁 (鮎第一町内会)
- 監事 土田 正博 (美里町内会)
- 監事 野沢 修 (鮎第一町内会)
- 監事 小林喜一郎 (大潟自治会)
- 事務局次長 七宮 晃 (見帯自治会)
- 事務局次長 大瀧 一生 (首根六分自治会)
- 事務局員 川見めぐみ (鮎第二町内会)

西川地域自治会・町内会連合会 役員名簿(主な役員の方々)

- 会長 畠山 卓也 (九番町町内会)
- 副会長 近藤 敏道 (見帯自治会)
- 副会長 岩崎 敏夫 (中島自治会)
- 副会長 神村 博 (水道町町内会)
- 副会長 神田 誠一 (新田自治会)
- 理事 土田 正志 (大関自治会)
- 理事 野沢 修 (鮎第一町内会)
- 理事 高橋 信 (下山自治会)
- 理事 入沢 輝夫 (旗屋自治会)
- 理事 二村 常春 (六番町自治会)
- 理事 土田 正博 (美里町内会)
- 理事 小林喜一郎 (大潟自治会)
- 理事 玉木 立美 (東町町内会)
- 理事 小出 隆家 (西上町町内会)
- 理事 灰野 直義 (九番町町内会)
- 事務次長 川見めぐみ (コミ協)

令和4年度各総会の報告

「西川地域町部町内会連絡協議会解散総会」は、令和4年3月12日、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から委任状出席者14名を含む21名の出席で開催。令和3年度の事業報告と決算見込み案を承認し、解散についても異議なく可決されました。

西川地域自治会町内会連合会のメンバー58名中24町内会が重複している事、会の目的が「会員相互の連絡調整を図り、地域発展に寄与する」という同じ目標を持っていたため、西川地域自治会町内会に一本化したものです。

『西川地域自治会町内会連合会』もコロナ感染症拡大防止の観点から書面決議となり、令和3年度事業報告と決算案、令和4年度事業計画と予算案、及び他の議案も承認されました。



子供創作活動
ミニかさばこ開催

参加費 無料

期日 令和4年7月24日(日)
時間 13:30~15:30
会場 西川地域コミュニティセンター (西川出張所向い)
持ち物 作品入れ、マスク

運動会



升潟小学校



キラキラ升潟大運動会

21日(土)、感染症予防に努めながら、3年ぶりの屋外での開催でした。人数制限はありましたが、子どもたちは、たくさん応援を背に受け、競技に臨みました。応援パフォーマンスでは、赤白の応援団長を中心に、全員が心を一つにして盛り上がりました。キラキラ輝く子どもたちの姿を多く見ることができました。

鎧郷小学校



光り輝く子どもたちのまなざしに感動

「光り輝くWをねらえ」のスローガンのもと、今年度も感染拡大防止対策をとりながらの運動会でした。

応援団を中心に、全校児童の真剣なまなざしがとても印象的でした。特に全員リレーはドラマの数々が多く、感動しました。

結果は競技が赤、応援は白。子どもたちのまなざしはどれも光り輝くW優勝でした。

曽根小学校



運動会で繋ぐ地域の伝統

150周年の創立記念を迎える年。3年ぶりに全校児童が一堂に会して運動会を実施できました。

中でも私の印象に残っている種目が「全校越後傘鉾踊り」です。そこには満足気な表情で踊っている児童の姿が見られました。こうして地域の伝統が脈々と受け継がれていくのだと、学校と地域との繋がりを学ばせてもらいました。

周囲との関係が希薄になりがちな昨今、学校が中心となり地域の伝統を後世へと繋げていきたいと思えます。

もの作り好きな人大歓迎!
“伝統の傘鉾人形づくり”

小・中学生と一緒に人形づくりに携わってくれる方を探しています。

お問い合わせ・ご応募はこちら

西川地域コミュニティ協議会 TEL.88-5900

【昔の味】

伝えたい味「麩ずし」

岩室在住 阿部 マサ子

旧西川町は角田山を臨む越後平野の穀倉地帯。曾根には代官所があり、岩船湊からさまざまな物資が北前船で運ばれてきた。その中に村上地方発祥の岩船麩があり、手に入りにくい、日持ちのしない油揚げの代用品として保存性があり滋養もある麩が使われたようです。麩ずしは曾根地域特有の料理なのです。



明治期ごろから法事や祭りなどのハレの日に食べられてきたとお年寄りから聞きました。学校行事の運動会や学芸会では、自家製の麩ずしを重箱に詰めて持ち寄り、お互いの「ごちそうを交換して盛り上がったそう」です。

麩ずしのレシピ

- ①岩船麩の底に1cmくらいの十文字の切込みを入れて、柔らかくなるまで水に戻す。
- ②手の平で水をしばりだす。
- ③ダン汁、砂糖、しょうゆで煮含め一晚おき、味をしみこませる。
- ④飯を作る。
- ⑤酢、砂糖、塩を合わせずし酢を作る。
- ⑥炊きあがった飯にすし酢を回しかけ、うちわであおぎながら手早く混ぜる。
- ⑦丸めた酢飯の上に煮た麩を乗せ、切り込みからくりとひっくり返して酢飯を包む。形をととのえる。

【材料】

- ・岩船麩……………10個
(麩味付け)
- ・だし……………2と1/2カップ
- ・砂糖……………65g
- ・しょうゆ……………大さじ8
(すし酢)
- ・酢……………1/2カップ
- ・砂糖……………大さじ3
- ・塩……………小さじ2

【高校生奮闘記】

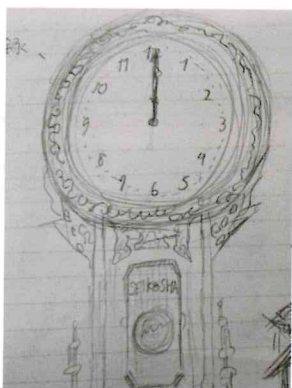
古民家を地域の居間に(7)

新潟工業高校・建築部の挑戦

私たちが改修工事を行っている「かのうハウス」に大きな掛け時計を六番町の中沢理容室からお預かりして展示しています。



中沢理容室は明治中頃に開業、大正はじめに現在地に移転された頃、この時計を購入されたようです。



この時計は明治から大正にかけて製造されたものだそうです。この春、長岡市内の専門店で行

解・修理をうけて、造られてから100年を経て再び時を刻んでいます。この時計は、時間に一回、その時間の数だけ鐘が鳴ります。とても素敵な響きです。皆さんも機会がありましたら百年前の音を聴きにいらしてください。

(小柳 真乃花)



今回、私たちは「数寄屋(和室)とお茶」という活動をしました。この活動では参加した全員が自分でお茶を点でて、お茶の作法と和室の共通点などを知る事ができました。



「お茶席」には非常に

多くの決まり事がありますが、和室にも敷居や畳の縁を踏まない、などの決まりがあり、どちらも「人をもてなす」という細かい共通点を知ることができて良かったです。



また、和室を良く見てみると襖や欄間、折れ戸などに細かいデザインが入っていて、職人さんの技術や工夫

が素晴らしいと思いました。お茶席でお茶を点てるという初めての体験で、ひとつ一つの所作が日本文化の凝縮でもって貴重な体験でした。

(茨木 大)



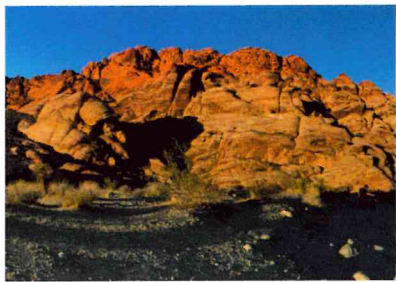
【ラスベガス便り】

ラスベガスでの住み心地

アメリカラスベガス在住 目黒 光子(鮎出身)

夫の仕事の都合でカジノで有名な砂漠の都市・ラスベガスに引越した。ここでの生活がどのようなものかは全く想像つかなかったが、意外にも住みやすく驚いている。

ラスベガスはコンサート



やショーなどのエンターテイメントも充実している。市内は砂漠とは思えないほど、人工的に植えられた草木がたくさん生い茂っている。夏は気温が40度を超える程の酷暑だが、乾燥しているのでジメジメした不快感がない。そして、お菓子が湿気ない。蚊がいない。雨は稀なのであまり天気を気にしなくてよい。身近に山や湖、州立公園や国立公園があり、自然も満喫できる。交通渋滞があるのは中心街周辺のみ、

夕方から夜にかけてのことが多い。州の所得税がかからず、生活コストが低めである。

ラスベガスでの生活に短所もあるが、私はここで生活をとても気に入っている。

【幼児教育】

地域内の幼稚園・保育園のシリーズ⑦

ガンバって かいたよ!

みずほ幼稚園

「ぼくとおとうと」

弟と藤棚の下で遊んだのを描きました。藤の花を1つひとつ頑張つて色塗りをしたよ。



たなか はるたろう
田中悠大朗
(年長児)

「春の楽しかったこと」

友達と春探しの散歩をしているよ。たんぽぽの髪飾り、かわいいでしょ。

ないとう
内藤 奏
(年長児)



「大好きな家族」

大好きな家族を描きました。真ん中に大きくお母さんを描きました。頑張りました。

いながわ
稲川 希月
(年中児)



【学校教育】

「田植えは楽しい」

泥の感触、貴重な体験

曾根小学校 外山 邦代



5月9日に、五年生で田植えをしました。田の管理を行う青柳さんを始め、近藤さんや土田さん、ボランティアの皆さんから、手植えを教わって体験し、機械植えを見学しました。裸足で田んぼに入り、泥の感触を味わいながら、貴重な体験ができました。子どもたちの感想を紹介します。

中山桃心 苗を上手に植えるコツを教えてもらいました。鉛筆持ちで根を持って、指の真ん中くらいまで田んぼに入れます。そうすると根を死なせないそうです。やり始めたら、どんだん前に進み、楽しく植えることができました。

山田萌杏 機械の田植えを見ました。やはり機械なので、とても速く綺麗でした。けれど手植えは、頑張つてやったのでよりおいしく感じるのかなと思います。ボランティアの皆さんが丁寧に教えてくださったので、すごく楽しかったです。



千隈橋橋梁補修工事、竣工のお知らせ

新潟市西部地域土木事務所

この度、令和4年3月上旬から始めていました千隈橋橋梁補修工事が、無事に竣工致しました。工事期間中は、西川地域住民の皆様から多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

すでにご存じかと思いますが、今回の工事で、防護柵（通称：欄干）が大きく様変わりしております。

これは、旧防護柵の高さが低く、また、長い年月とともに鋼管の塗装が色褪せ腐食、欠損していたことから、通行者の皆様が、安心・安全に渡れるように新しい物へと取替させていただきました。

今後も西川地域におきまして、橋梁の補修工事等で、ご不便をおかけするかもしれませんが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

竣工後



竣工前



何気なく渡り、ふり向くこと
なかつた千隈橋。
欄干が新しくなりました。

町の発展と共に歩んできた懐かしの千隈橋



▲懐かしい千隈橋、渡り初めの写真
西川町開町記念誌より



▲「西川コミュニティだより」ナンバー5(年6月)に掲載西川に架かる橋物語～美しい橋10橋～で紹介した記事を再掲載しました。

自然

西川に架かる橋物語
～美しい橋10橋～
④
千隈橋
稲川 隆(鱸)

明治3年、現在の場所約270年間
続いた渡し舟を廃止して鱸橋が架かった。
当時、通行料として一人3厘半、馬は5
厘を徴収し、午後10時には鱸士手門を閉
じていたという。

明治15年、橋の架け替えとして曾根村が
買い受け、千隈橋と名前を改めた。その
後、何度か架け替えが行われて、昭和34年
3月に現在の橋、長さ22.5m、幅6mの鉄
筋コンクリートの立派な橋が完成した。
今では、何気なく渡っている目立たない
橋ではあるが、この西川が発展してきた歴
史の歩みの中で、鉄道と町を結んだ最も
貢献度のある橋として、私たちはこれから
も大切にしていきたいと思う。

【釣り】 輝く銀鱗！チヌを追う

ちぬ倶楽部 黒磯 加藤 修司

新潟でも古く、40年以上上統
く釣りクラブです。主に通年で
黒鯛(クロダイ)通称チヌ、出
世魚チンチン↓海津↓黒鯛と
も)をねらっています。ウキフカ
セというウキを使います。ウキフカ
セというウキを使う釣り方が
メインです。春はノッコミと言っ
て産卵シーズンで、食いが立つ



ていて、釣りやすいともいわ
れます。動きは重く、引き
は強い。秋以降には産卵を
終えて、体力が回復。警戒
心も、引きも、走りも強く
戦略性の高い釣りとなり、
大変面白くなります。そし
て肌寒くなると脂も
のつて、美味しくなります。

毎年ゴールデンウィークのノッコミシーズン初期、
部員の仲間と佐渡へ遠征します。雪解け水が入る
時期で水温がかなり低く、釣果に差がでます。今
回は運よく一日目に高活性になり、釣果もそこそ
こ。磯に上がり、カメの手など珍味も調達、食べる
楽しみが一層増えました。季節によってはアオリイ
カや真鯛やメジナも狙います。毎月の定例会とい
う名の飲み会、仲間との情報交換も楽しみです。

【図書館】
「困ったことがあったら図書館へ」

新潟市立西川図書館 館長 辰口 裕美

4月、ほんぽーと(中央図書館)から異動し、越後線で通勤をしています。

越後曾根駅から図書館までの間、ネギのにおいやカエルの声、畑で働いている方の姿など「西川の空気」を感じています。

さて、「図書館は、さまざまな課題解決に役立つ」ということをご存じでしょうか。図書館は、古くからの幅広い情報の蓄積があります。複数の著者の見解を読み比べることで、テレビのコメンテーターやインターネットの



情報のウラを取ることも可能です。その他、自分自身のちょっとした疑問(梅干しの作り方

等)から地域の課題(空き家問題等)まで、解決へのお手伝いができると思います。

最近の図書館は、来館する方を待っているだけではありません。どんどん地域に出ています。図書館や情報の活用術・読み聞かせなどの講師として、関連図書と一緒に伺います。

まずは、「困ったことがあったら図書館へ」を覚えてください。

まちをきれいに！地域斉クリーン作戦

環境整備部会長 渡辺 静男

コロナ禍で行われたクリーン作戦は、4月17日に開催されました。



早朝から地域の皆さん、小・中学校のPTAの方々のご協力をいただきました。

ありがとうございました。

2年ぶりでもゴミの量が少なくなり、地域の皆さんの環境美化について、関心を持っていた結果と、感謝しております。

ゴミの量も減ってきており、春のクリーン作戦1回だけとなりませんが今後ともゴミの減量、燃やすごみ燃やさないゴミの分別にご協力をお願いします。



升潟小学校統合同題 提案書を受諾

コミ協(田中一男会長)に「升潟小学校の統合同題についての提案書」が升潟小学校PTA会長より手渡されました。



今後、この問題について検討を開始することとなります。具体的には、「小学校統合同小委員会」を立ち上げ、検討していくこととなります。

第76回県美術展覧会
西川地域の入賞者の皆様方

5月27日より朱鷺メッセで開幕。7部門に応募のあつたち、西川地域で入選された方々です。おめでとうございます。

- 日本画 安藤 正雄(川崎)
- 書道 田中 紅龍(鮎)
- 写真 本間 克之(升潟) 中澤 敏男(曾根)
- 本間 泉(升潟) 加藤 ミチ(押付)
- 田中 恵子(鮎) 小林ゆり子(押付)
- 山川 直衛(鮎)

編集後記

カメラぶら下げて歩いてみる。車で足を延ばしてみる。「何か変わっていないか」「面白いことがあるかな」…季節の風物詩は? そうこうするうち、怠け癖が目をさます。今号も何とかなりそうですが、次号が心配。いつものことだけ。皆さま、ご協力を。

【編集委員】◎江端 繁◎灰野直義
田中 忠 近藤敏道 榎本 博 土田正博